

NEXT Logistics Japan、鴻池運輸と 「ダブル連結トラック 輸送シェアリング運行」出発式を開催

～2024年問題 トラックドライバー不足対策、CO2排出量削減を目的とした取り組みを開始～

NEXT Logistics Japan 株式会社（以下、NLJ）は、物流課題解決を目指し、新たなテクノロジーを活用し、より少ないトラックとドライバーでたくさんのモノを運ぶための仕組み・枠組みづくりに取り組んでいます。2024年5月21日に、鴻池運輸株式会社（以下、鴻池運輸）と「25mダブル連結トラック 輸送シェアリング運行出発式」を開催しましたので、その様子をご報告します。

1. 本輸送スキームのポイント

◆ダブル連結トラックで鴻池運輸の拠点間を直送することで、高効率な長距離輸送を実現

- ・大型トラック2台分を、1人のドライバーが運ぶ
- ・CO2排出量を年間約32%※削減 ※NLJ調べ

◆中継地点を設けることで、ドライバーの日帰り運行が可能

2. 出発式の概要

運行の安全を祈願し、鴻池運輸北関東流通センターと京都城陽配送センターで出発式を開催しました。

北関東流通センターでの 記念撮影⇒

左から、
(株)ユーネットランス 石川副社長、
NLJ 代表梅村、
鴻池運輸 藏本執行役員、
鴻池運輸東日本支店
木暮支店長
鴻池運輸北関東流通センター
川井所長



京都城陽配送センターでの ← 記念撮影

左から、
鴻池運輸京都城陽配送センター
原所長、
NLJ取締役 片平、
鴻池運輸食品本部 倉本副本部長、
鴻池運輸西日本支店 小崎支店長、
NLJ本部長 付 松田

3. 出発式詳細

1) 北関東流通センターと京都城陽配送センターの両拠点をZoomで繋いで各社の挨拶



NEXT Logistics Japan
代表取締役社長CEO 梅村



鴻池運輸 食品本部
副本部長 倉本様



株式会社ユーネットランス
代表取締役副社長 石川様

2) テープカット・ドライバーの安全宣言

北関東流通センター ⇨

- 左) テープカット
- 右) ドライバー 安達様



京都城陽配送センター ⇨

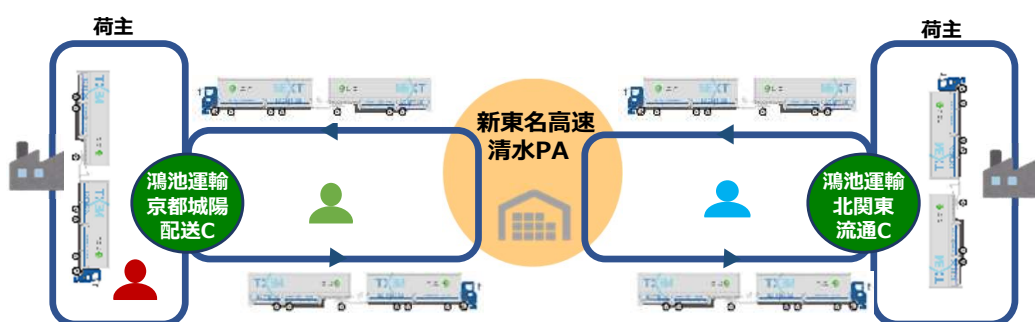
- 左) テープカット
- 右) ドライバー 木下様



4. 本運行スキームイメージ

- ダブル連結トラックで、京都と北関東の拠点間を直送
- ドライバーは、新東名清水パーキングにてチェンジし、日帰り運行を実現

運行スキーム⇨



NEXT Logistics Japanは、今後も社会課題の解決に向けて、一緒に取り組んでいく企業様を募り、全国に拡大すべく活動をして参ります。

<取材申し込み・問い合わせ先>

NEXT Logistics Japan 株式会社 経営企画・管理Div. info@next-logistics-jp.jp

TEL : 03-6911-1691